

## 地区短信

## 「天王寺七坂(てんのうじななさか)」

大阪府臨床検査技師会 山田真規子

大阪府臨床検査技師会の事務所は大阪市内の阿倍野区にあります。事務所のあるビルのすぐ裏手北側は隣接する天王寺区になり、

「天王寺公園・動物園」が広がっています。(ちなみに北西方向を臨めば浪速区、大阪のシンボルともいえる通天閣が見えます)天王寺区には、聖徳太子建立の「四天王寺」、骨仏の「一心寺」に代表される数多くの仏閣、神社が存在し、史跡の町とも称されています。今回ご紹介するのは、中でもマニアックに、南の「一心寺」から北の谷町九丁目までの 1.5Km と東の谷町筋と西の松屋町筋に挟まれた東西 300m の間に存在する「天王寺七坂」です。このあたりは上町台地の中にあることもあって、地域的にも道の起伏が大きいところになります。(本気で自転車走るとかなりしんどいくツイイです)・・・さて、北から



**①真言坂(しんごんざか)**：天王寺区生玉町生國魂神社北側にある南北の坂。生國魂(いくたま)神社の神宮寺であった法藏寺をはじめとする生玉十坊が、明治の廃仏毀釈まで神社周辺で栄えており、そのうち神社の北側には医王院・観音院(坂の西側)・桜本院・新蔵院(坂の東側)・遍照院・曼陀羅院(坂の下り口東側)の六坊があった。すべて真言宗であったので、この坂は真言坂とよばれている。現在の真言坂は石畳の道で、静かな雰囲気をかもしだしている。

**②源聖寺坂(げんしょうじざか)**：天王寺区下寺町一丁目源聖寺の南側から生玉町に至る狭く曲がった石畳の坂。この坂は登り口に源聖寺があるので、その名を取っている。源聖寺坂および口縄坂は上町台地の代表的な坂で、遊歩道としても知られている。最初は石畳道で、やがて階段状になって、いききに台地に登る。その付近一帯は、寺町として長い歴史をもっている。

**③縄坂(くちなわざか)**：天王寺区下寺町二丁目、稱名寺の北側から東へのぼるところ。「十三まいり」の太平寺から松屋町筋に至る縁濃く静かな石畳の坂。源聖寺坂とならび、上町台地の坂を代表する。口縄とは蛇のことであり、坂の下から眺めると、道の起伏が「蛇(くちなわ)」に似ているところから、この名が付けられた。

**④愛染坂(あいぜんざか)**：天王寺区下寺町二丁目 4 番街区からあがりはじめ、大江神社石段下る勝鬨院でいったん曲がって急坂をのぼる。大阪星光学院北側から松屋町筋に通じる急な坂道。その名のとおりに、坂の下り口ある勝鬨院(愛染堂)から名付けられた。

**⑤清水坂(きよみずざか)**：天王寺区伶人町の有栖山清水寺の北側に位置する。大阪星光学院と清水寺(清光院)との間の坂道で、愛染坂と交わるまでの広いゆったりとした石畳の坂道。清水寺の北側にあるためこの名で呼ばれている。高台にある新清水寺境内からの眺望は格別。



**⑥天神坂(てんじんざか)**

寺区伶人町と逢阪一丁目との境界をなす坂。安居神社へ通じる坂道なのでこのように呼ばれている。ここは、菅原道真をまつっている。この神社境内は大阪夏の陣で真田幸村が戦死したところで、本殿の脇に「真田幸村戦死跡之碑」がある。

**⑦逢坂(おうさか)**：天王寺区松屋町筋終点、いわゆる合法ヶ辻 から東へ上がって四天王寺西門に至る坂道。

となっており、天神坂の清水寺は大阪市内で唯一の滝である「玉手の滝」があります。

清水寺は京都でしょ?と思われた方、正解です。実際のところ玉手の滝は「音羽の滝」を模して作られています。

私自身、天王寺に生まれ育って 3×年。今もなお暮らし続けていますが、実際この七坂のことを知ったのは 2 年前、地元の子供会が開催している「史跡めぐり」に子供たちと参加してからです。自分たちの住む地域の歴史を子供たちに知ってもらおうという活動で、「てんのうじ観光ボランティアガイド」の方の興味深い解説を聞きながらの楽しい半日だったのを覚えています。毎年趣向が変わる「史跡めぐり」ですが、ネタは尽きそうにありません。それだけ天王寺区内には史跡がたまり存在しているのです。

大阪に来られた際は「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」もいいですが、都会と史跡が混在する「天王寺七坂界限」に足を伸ばされてみてはいかがでしょうか?



# 注意!

日本医療機能評価機構 医療安全情報

## 「血糖測定器の使用上の注意」

GDH 法のうち補酵素に PQQ を使用する血糖測定器は、特定の患者には、実際の血糖値より高値を示すことがあります。

GDH 法のうち補酵素に PQQ を使用する血糖測定器を使用できない患者は・・・

- ◆ マルトースを含む輸液等を投与中の患者
- ◆ イコデキストリンを含む透析液を投与中の患者
- ◆ ガラクトース負荷試験を実施中の患者
- ◆ キシロース吸収試験を実施中の患者
- ◆ プラリドキシムヨウ化メチルを投与中の患者

※ 詳細は、日本医療評価機構ホームページ 医療事故情報収集事業 第 13 回報告書「共有すべき医療事故情報」を参照

[http://www2.jcqh.or.jp/html/documents/pdf/med-safe/report\\_13.pdf](http://www2.jcqh.or.jp/html/documents/pdf/med-safe/report_13.pdf)

## ジニ係数・・・

「ジニ係数」とは、所得などの不平等度を表すのに用いられる係数で、1936 年に統計学者のジニ<イタリア>が提唱したものです。“平均所得に対して、国や集団の構成員所得格差がどれだけになるか”を表すものです。平均所得が 800 万円でジニ係数が 0.4 の集団なら、構成員の所得差を全体でみると 800 万円の 40% の 320 万円の格差になります。格差がまったくない集団ではジニ係数は 0 となります。全所得を一人で独占する不平等の集団では、ジニ係数はかぎりなく 1 に近づくこととなります。したがって、通常は 0 と 1 の間の数値で、数値が大きいほど格差が大きい不平等な集団となります。日本では、3 年ごとに集計される厚生労働省「所得再配分調査」や、毎年集計する総務省の「家計調査」があります。